

隣保館だより

編集 下榎隣保館

〒689-4526 日野町下榎157番地1

電話：72-1191 (FAX 兼)

E-mail：rinpokan@town.hino.tottori.jp

【研修会参加報告】

「鳥取県西部地区隣保館集会所等連絡協議会 2018年度通常総会および職員研修会」に参加して

下榎隣保館 中田康介・西村千秋

4月9日、南部町「富有まんてんホール」で、鳥取県西部地区隣保館集会所等連絡協議会の通常総会と職員研修会が開かれました。

研修会では、「ひきこもりの理解と支援」と題し、鳥取青少年ピアサポートの山本恵子さんが講演を行いました。

はじめに、山本さんは「ひきこもり」の定義とこれまでサポート（相談）を行ってきた中での現状を紹介。山本さんは、「ひきこもりは怠けや甘えではないことを理解することが大切」と話し、「ストレスなどで消耗した心と体を休めるために必要な時間には個人差がある。また精神疾患によるひきこもりもあり、見極めが大切です」と続けました。

また、義務教育時代からの「不登校」により40～50代までひきこもるケースもあるのだとか。その場合、

親が亡くなればたちまち「生活困窮者」になってしまう事例も多くあるようです。しかし、理解してくれる人の存在が、社会に一步踏み出すきっかけになることもあります。山本さんは、「まずは、『ひきこもり生活支援センター』の存在を家族に知ってもらって啓発活動が必要。アウトリーチ（訪問支援）も必要だが、家族の理解度や状況を踏まえ、長い時間をかけ少しずつ支援していくことも大切です」と説かれました。

鳥取市や南部町が取り組む隣保館事業の中に、「子ども食堂」（子供の居場所づくり）があります。その取り組みの副産物として、ひきこもりの人が食堂の運営を手伝うケースもあるようです。そうした体験を積み重ね、達成感や自己肯定感を回復させていくことが、ひきこもりの解決に向けた一步になるのではないかと思います。

.....6月の行事予定.....

◆クレイフラワー（樹脂粘土でつくる花）

日時：6月4日（月）13：00～16：00

場所：下榎集会所 / 講師：妹尾仁津美さん（米子市）

材料費：1,500円～2,000円

参加申込：5月28日（月）

今回は「シクラメン」を作ります。なお、この講座は4回開催です。ふるってご参加ください。※遠方の方の送迎はご相談ください

◆健康教室

日時：6月13日（水）10：00～11：30

場所：老人憩の家 / 講師：高橋伸也さん

◆生け花（草月流）

日時：6月16日（土）13：30～16：00

場所：下榎集会所 / 講師：生田清子さん

◆百歳体操 ※開催予定

日時：5月24日、31日、6月7日、14日、21日、28日の毎週木曜日、13：30～15：00

場所：老人憩の家

※どなたでも自由に参加できます。お気軽にお越しください。

※行事予定など、詳しくは下榎隣保館（電話72-1191）までお問い合わせください。

「平成30年度 部落解放・人権尊重標語」を募集します

町では、人権尊重意識高揚を目指して、町内の小学校・中学校・高校の児童・生徒や町民の皆さんから「部落解放・人権尊重標語」を募集しています。

一人一人が大切にされ、誰もが希望を抱いて心豊かに暮らしていける地域づくりを目指して、人権を守るためにできることや感じていることなどを標語にしてみませんか？皆さんのご応募お待ちしております。

★募集締切：6月18日（月）

★作品提出先：下榎集会所・教育委員会・町公民館

応募用紙の指定はありません。作品に住所と名前をご記入ください。入選作品は、広報ひの7月号・平成30年度ごみ収集カレンダーに掲載するとともに、短冊にして町内の施設・各事業所に掲示するなど啓発に活用します。なお、入選者には賞状と記念品を贈呈します。ふるってご応募ください。

獣害対策

お役立ち情報も。そこそこ教えて、木下チーフ！



みんな
おなかペコペコ

vol. 2

日野町鳥獣被害対策協議会 実施隊チーフ
木下卓也【問合せ】電話 72-1399

すっかり春らしい陽気になってきましたね。皆さんどうお過ごしですか？
厳しい冬を越えてきた動物たちも春を迎え、どうしているのでしょうか。
冬の間、じっと動かずに過ごすツキノワグマやアナグマは、4月から5月は体重が最も減っていて、おなかぺこぺこな状態です。また、イノシシやニホンジカ、タヌキは冬の間も動きますが、エサが少ないので、こちらもおなかぺこぺこで春を迎えます。
そんな食欲旺盛なこの時期は田畑が狙われやすくなります。田んぼでは、あぜの植物のほか、カエルや昆虫などが狙われます。イノシシによるあぜの掘り返しは大変迷惑な話ですが、農作物自体の被害はほとんどありません。
問題は畑です。早々に電気柵な

今月のCHECKポイント!

「クマと遭遇したら...?」
「山菜採りご用心!」

入山する際は、1人で入山せず、ラジオや鈴を携帯し、音を出しながら行動することが大切です。ご注意ください。



クマ〜



クマもこの時期はエサを求めて山中を動き回っています。特に、子連れのクマと遭遇するのが一番危険です。
ラジオや鈴を携帯し、こちらの存在を気付かせることが重要です。ちなみに、子グマは「クマ〜♡」と高めのかわいい声で鳴きます。この声が聞こえたら、絶対に近づかないくださいね!

どの対策をしていなければ、タヌキやアナグマが畑を闊歩して、植えたての作物を踏む・掘る・かじるといった被害が発生します。これらの中型動物は行動範囲が比較的狭いので、捕獲も有効な被害対策になります。被害があれば、ご相談ください。

～こんにちは、消費生活相談員です～

知って安心! 消費生活のはなし



新生活、若者を狙うもうけ話に注意!

<事例> SNS で知り合った人から、もうかる話があると誘われて、カフェで投資ソフトについて説明を聞いた。その後、社長のタワーマンションに呼ばれ、「価格は240万円だが半額にする。そのうちの60万円は会社負担するので、60万円支払ってほしいと言われた。「お金がない」と断ったが、消費者金融で借りればいいといわれ、指示どおり会社員と身分を偽ってお金を借りた。人を勧誘すれば8万円もらえると聞いていたが、説明と異なり簡単にはもうからない。(当事者: 大学生、男性)

◆大学生になると行動範囲が広がる一方で、言葉巧みに勧誘されてトラブルに巻き込まれるケースがあり、中には、高額なものを借金してまで契約させられるという例もみられます。身近な友人や先輩、SNS やサークルで知り合った人に、マルチ取引やもうけ話の勧誘をさせられることもあります。また、自分自身も友人を勧誘する側になり、人間関係を壊したり、金銭トラブルに陥ったりすることもあるため、特に注意が必要です。
～国民生活センター子どもサポート情報 第127号より～



※困ったなと思ったら、あきらめずに日野町消費生活相談窓口へ

- ▶消費生活相談窓口直通ダイヤル(電話 72-0336) ※役場産業振興課内
- ▶全国に相談室はあります。離れて暮らす家族のための直通ダイヤル(局番なし188) ※国民生活センター、土日祝日も対応しています。